

設 立 趣 意 書

ふるさと茨城の田、畑、里山そして川、美しい田園を守り続けたい。都会の心ある人たちとここに住む人たちが手を携えて・・・そしてむらが活気づいていく。そんな茨城の農村を創っていきたい。都会の人たちが農作業や里山保全に訪れ、いなかの食を体験し楽しみ、それを受け入れる人たちが一緒になって汗を流し、美しい田園風景を守り続けていく。

そのために、私たちは、今取り組んでいる都市と農村の交流をより多くの人々に訪れていただけるよう活動の質を高めいっそう発展させたいと思います。活動の質を高めるには、一人ひとりがもつ情報を交換し、もつ力を互いに提供し合い、お互いの力を高めるとともに、関連する団体や業界との連携を深めていくことも必要と認識し、茨城県の支援のもと茨城県都市農村交流研究会（仮称）を設立することといたしました。

つきましては、趣旨をご理解賜りご加入をお願いしたくご案内申し上げますのでございます。

平成22年7月吉日

発起人 柴山 進（NPO法人 アグリやさと）
梶山 明子（夢ひたちファームなかり）
斎藤 庄一（太子町ふるさと交流体験協議会）
横島 幸子（食と農を考える女性の会ウィマム）
山形 克己（農家民宿やまがた）
黒木 徹（グリーン・ツーリズムインストラクター）
豊田 守（高萩市里山づくり委員会）
平本 英一（茨城町農業体験交流推進委員会）
鈴木 通（南指原ほたるを守る会）
鈴木かつ子（楽農工房）
原 範子（鉾田地域いきいき女性の会）
中島 昭夫（つくば・いなか体験応援隊）
小菅 新一（NPO古瀬の自然と文化を守る会）
倉持 桂子（農家レストランどんぐりてい）

（順不同 敬称略）